



いちごぐみたより

尚徳福祉会 坂戸保育園
2021. 9.

日中はまだまだ暑い日が続きますが、朝夕には涼しい風が吹き赤やピンクのコスモス、赤とんぼなどが早くも秋の訪れを告げています。入園してあっという間に夏が過ぎ子どもたちの成長も目を見張るものがあります。這い這いしていたお友だちも伝い歩きをしたり歩いている子はトコトコ走れるようになったり、これからも全身を使った遊びを取り入れ秋を楽しみたいと思います。



元気に遊ぼう会

日頃布団とマットを組み合わせた大きな滑り台。両足と手の平をしっかりと使って登る斜面。頂上に着くと自ら体の向きを変えて下る子、そのまま座ってすべる子など個々に色々な滑り方を楽しんでいます。又、マルチパーツの一本橋を1人でバランスを取りながら歩いたり、這い這いで渡ったりしています。トンネル遊びは始め1人くぐる子がおおり、お友だちが中から「ばあ」と顔を出すのを見てやってみようかなという子が増え、みんなくぐるようになりました。お部屋での様々な遊びを取り入れ、最近のお気に入り”はらぺこあおむし “の絵本をテーマに楽しみたいと思います。
お楽しみに。



♪あんなこと こんなこと出来るようになったよ♪

音の鳴る玩具や積み木を耳にあてて「ン・ン」とうなずくので電話ごっこかなと思い保育者も積み木を耳にあてて「モシモシ」と言うと嬉しそうに笑います。その姿を他のお友だちも見てまねっこ。

クラスみんなが大好きなはらぺこあおむしの中であおむしがお腹が痛いと泣くシーンでは、両手を目にやり「エ～ン エ～ン」。食べ物のシーンでは、つまんで自分の口へ、「美味しいね」と言うと頬に手の平をあてて美味しいのポーズ。自分のマークや友だちのマークにも興味津々、指を差してはこれは？「うさぎピョンピョン」と言うと両手を頭に耳の真似。子どもたちの指差しにも丁寧に答えながら言葉の獲得に繋げていきたいです。

着脱では、座ってズボンをずらしてあげると自分で脱ごうとしたり、履くときも足を上げてズボンの穴に入れようとしたり協力的です。これからも少しずつ自分で出来るように言葉掛けなどをしながらやってみようかなの気持ちを育てて行きます。

おまけ・・・泣いているお友だちに「イイコ・イイコしてあげて」と言うと自分の頭をイイコ・イイコそんな可愛い姿に毎日癒されています。

